Appendix-A

変数の具体的な設問文は以下の通りである.

1. 実験部分

以下は、仮想のニュースです。この仮想のニュースを良くお読みいただき、質問におこたえください。

住民税減税へ　生活支援策で市長表明　財源論に賛否両論

本市市長は 17 日の定例記者会見で、住民生活を支える新たな目玉政策として、住民税を 20％減税する方針を発表した。物価高騰やコメ価格の上昇に伴う家計の負担増に対応するための措置で、今年 6 月から 1 年間にわたり適用されるという。

市長は「市民の生活に直接寄与する減税を通じて、地域経済にも一定の好影響を期待している」と述べた。

一方で、この減税により来年度の自治体歳入が大幅に減少する見通しとなっており、一部では、行政サービスの水準が下がるのではないかといった懸念の声も上がっている。こうした財政上の影響について市長は、「ランダム化」との持論を展開。記者からは実現可能なのかとの質問も飛び出したが、「私の財源論は多くの市民に理解してもらえると思う。全庁一体となって、ぜひ早期に減税を実現させたい。」と強調した。

こうした市長の発言に対しては、早くも市議会や市民団体から賛否両論の声があがっており、今後の議論の行方が注目される。

- 上記の文章を正確にお読みいただいたかのチェックのため、簡単な質問にお答えください。この市長は、何%の住民税減税を行うと主張していましたか。
    * 10%　（1）
    * 15%　（2）
    * 20%　（3）
    * 25%　（4）

* 30% （5）

* 35% （6）

<mark>ランダム化</mark>に入る文章（3パタンからランダムに1つ挿入）

✓ さまざまな事業の見直しと国からの補助金の活用によって財源は十分に確保できる

✓ 公務員の給与水準が高いので，全職員を対象とした一律2割の給与削減によって財源は十分に確保できる

✓ 血税が在日外国人を優遇するために使われているので，それを止めれば財源は十分に確保できる

• Q13.4 あなたは、このニュースの市長を支持できますか、それとも支持できませんか。

* 支持する （1）

* どちらかといえば支持する （2）

* どちらともいえない （3）

* どちらかといえば支持しない （4）

* 支持しない （5）

2. 陰謀論的信念

• 以下のそれぞれの文章について、あなた自身の意見として、その内容がどの程度正しいと思うかを、以下の基準にしたがって示してください。 この問題に、客観的に見た正解や不正解はありませんので、あなた自身の率直な意見をお聞かせください。

（基準） 0%＝ 絶対にない・10%＝ きわめてあり得ない・20%＝ とてもあり得ない・30%＝ あり得ない・40%＝ ややあり得ない・50%＝ 決められない・60%＝ ややあり得る・70%＝ あり得る・80%＝ とてもあり得る・90%＝ きわめてあり得る・100%＝ 確実にある

• 私は、大衆には決して知らされない、とても重大なことが世界で数多く起きていると思う（con1）

• 私は、政治家はふつう、自分たちの意思決定の本当の動機を教えてはくれないと思う（con2）

• 私は、政府当局が、すべての市民を厳重に監視していると思う(con3)

• 私は、表面的には関連のない出来事が、しばしば秘密の活動の結果であると思う(con4)

• 私は、政治的な決定に強い影響力を与える秘密の組織が存在すると思う(con5)

表 A-1　利用した変数の記述統計

name	Mean	SD	Min	Max
con1	60.038	24.391	0.000	100.000
con2	64.731	20.989	0.000	100.000
con3	40.480	22.568	0.000	100.000
con4	50.000	23.449	0.000	100.000
con5	49.391	26.050	0.000	100.000
Q13.4	2.738	1.004	1.000	5.000

図 A-1　主成分分析の結果（逆転）

Appendix-B

表 B-1　論文中の分析結果

	係数 （標準誤差）	95%信頼区間 下限	95%信頼区間 上限
ポピュリズム群	-0.102 (0.056)	-0.212	0.008
陰謀論群	-0.126 (0.057)	-0.237	-0.015
陰謀論的信念	0.055 (0.023)	0.01	0.101
ポピュリズム群×陰謀論的信念	0.04 (0.035)	-0.028	0.108
陰謀論群×陰謀論的信念	0.069 (0.037)	-0.003	0.141
定数	3.351 (0.037)	3.277	3.424
N		1766	
修正済み決定係数		0.028	

注：網掛け部分は，限界効果を算出した元となる交差項の変数群を意味する．